

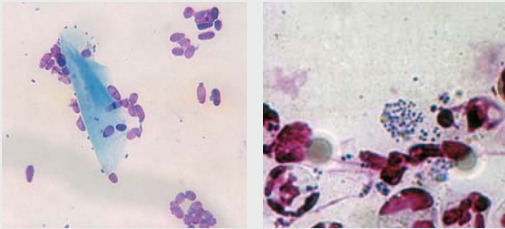


what you need to know about Dermatology  
**LIQUID PRODUCTS**

2023

# 皮膚科製品アップデート

抗菌シャンプー・フォーム・ワイプ・保湿・オチック・  
洗浄シャンプー・クレンジング



kirikan®



## クロルヘキシジン

### 幅広い抗菌スペクトルを有する、信頼性の高い殺菌成分

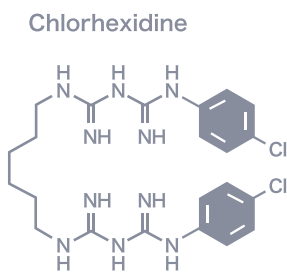
クロルヘキシジンはビスピグアニド系消毒剤で、グラム陽性菌を中心とした細菌、真菌、ウイルスなどに幅広く抗菌作用を有します。

潜在的な毒性が小さく、反復塗布により角質層における抗菌作用が持続します。

洗浄剤に配合する際には、基剤にクロルヘキシジンに対して不適合なものを使用すると効果が損なわれる場合がありますので、実績のある製品をお選び頂くことをお勧めします<sup>4) 5)</sup>。

#### クロルヘキシジンに関する海外学術報告

- クロルヘキシジンを2-3%含有する製剤による局所療法は、メチシリン耐性ブドウ球菌による感染を伴う表面性及び表在性膿皮症に対する、良好なエビデンスが報告されています<sup>1)</sup>。
- クロルヘキシジンは、メチシリン感受性および耐性ブドウ球菌、マラセチア等の微生物に対して低MBCs (最小殺菌濃度) で有効であることが報告されています<sup>2)</sup>。
- 鼻上顎ヒダのマイクロバイオームに2種の外用剤の影響を比較した試験で、試験薬(バイオフィルム形成阻害プロテアーゼ製品)群とともに、対照薬のノルバサン(2%クロルヘキシジン酢酸塩)処置群において、臨床的に重要な病原菌の相対的な存在量が有意に減少し、微生物の多様性が有意に増加したことが報告されました<sup>3)</sup>。



- Mueller, R.S., Bergvall, K., Bensingor, E. and Bond, R. (2012), A review of topical therapy for skin infections with bacteria and yeast. Veterinary Dermatology, 23: 330-e62. <https://doi.org/10.1111/j.1365-3164.2012.01057.x>
- Uri, M., Buckley, L.M., Marriage, L., McEwan, N. and Schmidt, V.M. (2016), A pilot study comparing in vitro efficacy of topical preparations against veterinary pathogens. Vet Dermatol, 27: 152-e39. <https://doi.org/10.1111/vde.12306>
- Rexo, A., Hansen, B., Clarsund, M., Krumbek, J.A. and Bernstein, J. (2022), Effect of topical medication on the nasomaxillary skin-fold microbiome in French bulldogs. Vet Dermatol, 33: 10-e5. <https://doi.org/10.1111/vde.13017>
- Bond, R., Morris, D.O., Guillot, J., Bensingor, E.J., Robson, D., Mason, K.V., Kano, R. and Hill, P.B. (2020), Biology, diagnosis and treatment of Malassezia dermatitis in dogs and cats Clinical Consensus Guidelines of the World Association for Veterinary Dermatology. Vet Dermatol, 31: 27-e4. <https://doi.org/10.1111/vde.12809>
- Chlorhexidine Peltonen L. In: Rowe RC, Sheskey PJ, Quinn ME, eds. Handbook of pharmaceutical excipients, 6th edn. London: Pharmaceutical Press and the American Pharmacists Association; 2009: 162-166.

## ノルバサン®

## Nolvasan®



### ノルバサン® 独自基剤 (DDS) が後発品との違いです

クロルヘキシジンの安定性や有効性は、配合されている他成分からの影響を受けやすいとされています。ノルバサン® が長年のご信頼をいただいている理由の一つに、クロルヘキシジンの薬効を安定して発揮させる独自の専用基剤があります。後発品との違いとしてご注目ください。

### ノルバサン® シャンプー0.5

動物用医薬部外品

米国製

- 低刺激でシャンプー後の肌トラブルが少なく、敏感肌の動物にも使いやすい基本的な薬用シャンプーです。
- 日々のスキンケアから治療後の管理まで、幅広く使いやすい製品です。
- 0.5%クロルヘキシジン酢酸塩

[ 効能・効果 ] 犬、猫の皮膚・被毛の洗浄、及び殺菌消臭



### ノルバサン® サージカルスクラブ

動物用医薬品

米国製

- 2.0%クロルヘキシジン酢酸塩スクラブ消毒液です。

[ 効能・効果 ] 犬又は猫の手術野の殺菌消毒



## フォーム(泡)剤



### 皮膚まで届きやすい毎日できる「フォーム(泡)ケア」

局所から広い範囲まで塗布しやすく、軟膏などの油性基剤が使いにくい毛のある部位にも使用できます。特に柴犬など毛が細く密な種に有用です。シャンプー療法の洗浄日以外のデイケア剤として、衛生状態の改善、皮膚常在細菌叢の管理に役立ちます。シャンプーが難しい動物や飼い主様、また全身療法との併用にもご提案頂けます。

### ペプチベット・フォームソリューション

イタリア製

趾間、腋窩、鼠径などの部分洗い、シャンプーがご負担の飼い主様にお勧めできます。適量を手に取り、皮膚に届くよう、やさしく押し付けるようになじませてください。全身療法との併用もできます。アルコールフリーの低刺激処方なので、敏感肌や、炎症性の皮膚にも安心してお使い頂けます。ペットの皮膚に不安がある飼い主様には、常備をお勧めしたい一本です。

保湿成分(グリセリン)入り。塗布後の洗い流しは不要です。

成分: AMP2041 (抗菌ペプチド)、クロルヘキシジングルコン酸塩、Tris-EDTA、グリセロホスホイノシトールリシン(GPI / ヒマワリ由来)、プロピレングリコール、グリセリン、水



## ワイプ剤



### 毎日できる、皮膚・被毛の清潔維持のための拭き取りケア

皮脂で雑菌が増えやすい部位に最適なデイリーケアアイテムです。

1日1~2回の拭き取りで、皮膚常在菌・脂漏(ベタベタ)・フケを物理的に除去し清潔にできます。

CAD(犬アトピー性皮膚炎)や乾燥被毛の保湿剤塗布前、外用剤塗布前に汚れを拭き取ると、塗布後のベタつきを防ぎ、成分の浸透性が高まります。猫の座瘡(軽症)における清潔維持にも役立ちます。

### スキנקオール®

スペイン製

たっぷりの成分液が皮膚の汚れに浸透し、エンボス加工のウェットシートとともに、菌、過剰な皮脂、鱗屑、その他皮膚の異物などをやさしく拭き取り除去します。低刺激保湿成分(グリセリン)入りで、過乾燥を防ぎます。デリケートな皮膚や、アレルギーに配慮して、成分にパラベン(防腐剤)を含みません。ウェットシートは、エンボス(凸凹)加工で柔らかくクッション性があり、成分液を絞りだせるほどたっぷり含んでいますので、トラブルを抱えた皮膚にも安心してお使い頂けます。シートは生分解性の天然素材です。

[ 使い方 ] シートを皮膚に軽く押し当てて、成分液を十分に皮膚に浸透させるイメージで、やさしく拭ってください。かゆみや刺激を引き起こさないよう、強くこすらないでください。手でちぎって適切なサイズにして使うこともできます。

成分: クロルヘキシジングルコン酸塩、Tris-EDTA、ベンジルアルコール、エチルヘキシルグリセリン、ポリソルベート20、グリセリン、香料、水



## クレンジングローション剤

### 皮脂や汚れ落としに最適なクレンジング

汚れがたまりやすい部位の局所洗浄に使用する製品です。汚れによる悪臭の軽減効果も期待できます。すすぎ不要の手軽さもポイントです。

### POクレンジングローション

フランス製

毛や、局所についた脂っぽい汚れを軟化し、浮かせて落としやすくします。眼に無刺激\*なので、眼周りの涙汚れ、目ヤニをきれいにしたい時に便利な一本です。悪臭も緩和します。その他顔周り、趾間の汚れに気軽に使える普段使いのクリナーとして、飼い主様におすすめ頂けます。"涙焼け"には、被毛のキューティクルを閉じる成分が含まれるため、続けて使うことで徐々に目立たなくなることが期待されます。

\* (一財) 日本食品分析センター 眼刺激性試験

成分: アロエ、ハマメリス水、ヤグルマギク花水



# 2%ミコナゾール硝酸塩・ 2%クロルヘキシジングルコン酸塩 (マラセブ®)

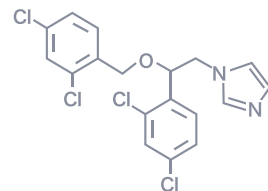
## マラセチア皮膚炎の原因菌にアプローチする成分

犬のマラセチア皮膚炎(マラセチアが関与する脂漏に続発する皮膚炎)は、真菌のマラセチアとブドウ球菌が共存しながら過増殖することで、皮膚炎が発現、増悪することが知られています。これら両菌に殺菌的に作用するのが、抗真菌成分のミコナゾール硝酸塩と、殺菌成分のクロルヘキシジングルコン酸塩です。



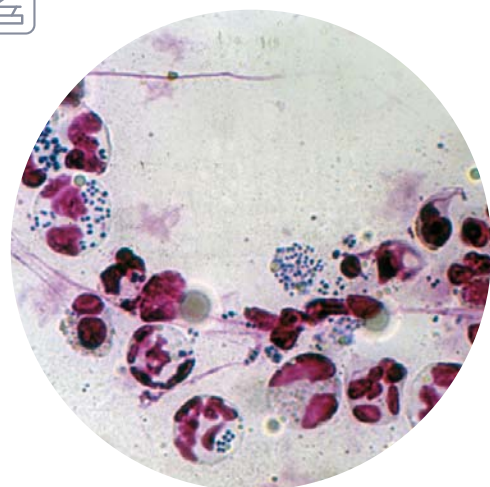
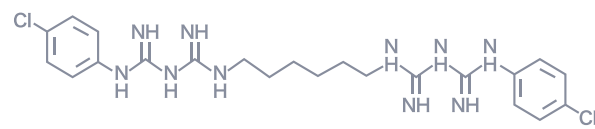
### ミコナゾール硝酸塩

アゾール系抗真菌薬で、Malassezia属を中心とした酵母、皮膚糸状菌に、広く強力な抗真菌作用を発揮します。作用機序は真菌細胞膜のエルゴステロール生成の阻害です。外用では角質層に良好に浸透しますが、経皮からの血中吸収が極めて軽量で、潜在的な毒性にも乏しい成分です。

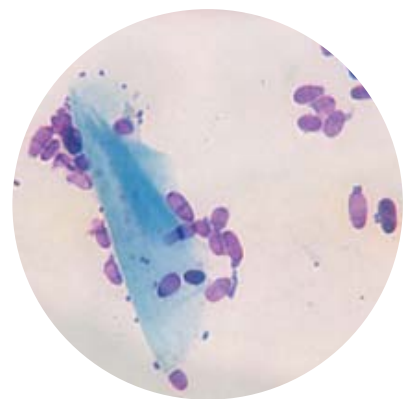


### クロルヘキシジングルコン酸塩

ビスピグアノイド系の殺菌・消毒液で、グラム陽性菌を中心とした細菌、真菌、酵母、ウイルスに広く抗菌作用を発揮します。作用機構は、細菌の細胞膜への障害による細胞質成分の不可逆的漏出、アデノシン三リン酸の生成阻害です。角質層のたん白質と結合し、難分解性の物質として一部残留するため、反復塗布により持続的な抗菌作用を発揮します。経皮からの血中吸収が極めて軽量で、潜在的に毒性にも乏しい成分です。



スタフィロкокカス属菌



マラセチア属菌

## マラセブ®

## MALASEB™



### マラセチア皮膚炎への有効性エビデンスが豊富なブランド薬

犬のマラセチア皮膚炎の病因菌、マラセチアとブドウ球菌に対する有効成分「ミコナゾール硝酸塩」と「クロルヘキシジングルコン酸塩」を高濃度2%ずつ配合。世界の獣医皮膚科学術で質の高いエビデンスが蓄積されています。

## マラセブ®

動物用医薬品

オーストラリア製

- 週2回の洗浄を2週継続で、マラセチア皮膚炎を有意に改善するエビデンス
  - ベタつき(脂漏)、臭いの強いマラセチア皮膚炎に洗浄成分と相乗的に効果を発揮
- [ 効能・効果 ] 犬マラセチア皮膚炎

### [ マラセブ® の学術・エビデンス ]

- ① 犬マラセチア皮膚炎で唯一の強い有効性エビデンス(strong evidence) 4)。
- ② クロルヘキシジンは、基剤等による安定性への影響を受けやすいことが指摘されています 5)。
- ③ マラセブ® は、基剤を含めた製剤としての優れた総合性能が、各種学術論文で証明されています。
- ④ 国内臨床試験で、犬マラセチア皮膚炎に対する高いスコア改善率が証明されています 6)。



### 【総臨床評価スコア改善率】

	開始時 (平均±SD)	最終投与後1日 (平均±SD)	改善率 (平均±SD)	統計解析
マラセブ® 投与群	59.5±32.2	14.1±12.8	76.3%	p≤0.001
対照群※1	52.2±33.5	26.9±23.8	47.6%	p≤0.001
統計解析	—	p=0.001	p≤0.001	—

各項目の評価スコア=程度のVNS値×範囲のVNS値 (有効性評価対象全症例)  
 総臨床評価スコア=各項目の評価スコア合計  
 改善率(%)=(開始時スコア-最終投与後1日スコア)/開始時スコア×100  
 ※1.二硫化セレン配合シャンプー投与群

### 【臨床評価項目別改善率】

有効性評価項目	発赤	鱗屑	脂漏	そう痒
マラセブ® 投与群	73%	69.6%	74%	72.7%
対照群※1	47.8%	51.5%	51.8%	32.1%

## マラセブはなぜ選ばれるのか？

### ✓ 治療効果を追求した先発品

医薬品の中でもシャンプー類の効果や安全性は、有効成分の種類や量だけでなく、一緒に配合される洗浄成分・香料・防腐剤・その他の添加物によって大きく異なるといわれています 4) 5)。先発薬であるマラセブは、有効成分以外の賦形剤選択において以下を配慮しており、皮膚治療効果を最優先した設計です。

#### ■ 脱脂性能にすぐれた洗浄成分

過剰な皮脂が取り切れていない状態では有効成分を菌にしっかりと届かせることができず、皮脂を好むマラセチアの過増殖が再発しやすくなります。このため、マラセブには過度な皮脂の除去は抑制しつつ、過剰な皮脂や脂性の鱗屑を除去する洗浄成分が配合されています。

#### ■ アレルギー・敏感肌にも安心なパラベンフリー

パラベンに代表される不要な防腐剤、シリコン、着色料や香料は一切添加していません。

#### ■ 薬効を効果的に発揮させる専用基剤

有効成分が適用時や保管中に失活してしまわないようにpHバランスや賦形剤の組み合わせを一つずつ丁寧に確認しながら細心の注意を払って設計されています。

4) Bond, R., Morris, D.O., Guillot, J., Bensignor, E.J., Robson, D., Mason, K.V., Kano, R. and Hill, P.B. (2020). Biology, diagnosis and treatment of Malassezia dermatitis in dogs and cats Clinical Consensus Guidelines of the World Association for Veterinary Dermatology. Vet Dermatol, 31: 27-e4. <https://doi.org/10.1111/vde.12809>

5) Chlorhexidine Peltonen L. In: Rowe RC, Sheskey PJ, Quinn ME, eds. Handbook of pharmaceutical excipients. 6th edn. London: Pharmaceutical Press and the American Pharmacists Association; 2009: 162-166.

6) 村山信雄, 永田雅彦. 犬のマラセチア皮膚炎における2%硝酸ミコナゾール・2%グルコン酸クロルヘキシジンシャンプー(Malaseb TM)の効果:無作為化試験者盲検比較試験. 獣医臨床皮膚科 2010, 16(3), 125-132

## 保湿剤・コンディショナー



### 乾燥と皮膚トラブルから動物を守る

洗浄によって皮脂膜が除去されると、**皮膚表面では水分蒸散量 (TEWL) が増加し、被毛は乾燥し柔軟性が失われてしまうため、特に皮膚トラブルのある動物では洗浄後の保湿は必須**です。また洗浄後は角質層が水和、軟化して吸収が良好なため、保湿剤を入れる効果的なタイミングです。臨床的にドライスキンが疑われる動物には、洗浄時に限らず、毎日の積極的な保湿の長期継続が徐々に効果を発揮します。

### エルミドラ スプレー

イタリア製



亜鉛、ヤナギランエキス配合で、敏感肌や、炎症がちな皮膚にも安心して使える保湿剤です。被毛に対するコンディショニング効果もあります。洗浄後にも、毎日の保湿にも、皮膚に届くようにスプレーして洗い流しは不要です。

成分：グルコン酸亜鉛、ヤナギランエキス、グリセリン、PPG、D-パンテノール、リポソーム、シクロデキストリン、脱イオン水

### 【学術・エビデンス】

本剤1日2回塗布x1週継続によるTEWL、表皮肥厚の抑制、角質層の維持に関する効果が報告されています<sup>8)</sup>。

### EFAスキンコントロール コンディショナー

米国製

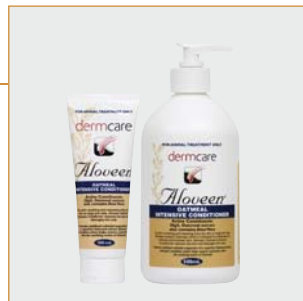


表皮からの水分蒸散を防ぐ必須脂肪酸、角質層の天然保湿因子 (NMF) を構成する必須アミノ酸、皮膚を活性化し被毛に栄養を与える成分各種、被毛の美しい艶が期待できるコンディショニング成分を含みます。シャンプーを洗い流した後、原液を塗布し数分置いた後に洗い流して使用します。薬用シャンプー後の使用にも適しています。ほどよいフルーティーな香りが、飼い主様に好評です。

成分：アマニ油 (多価不飽和脂肪酸オメガ-3、オメガ-6)、ブドウ種子油 (オメガ-6)、必須アミノ酸 (オートムギタンパク質、小麦タンパク質)、緑茶抽出物、ビタミンA、D<sub>3</sub>、トコフェロール酢酸エステル (ビタミンE誘導体)、プロビタミンB<sub>5</sub> (DL-パンテノール)、アロエベラ

### アロビーンコンディショナー

オーストラリア製

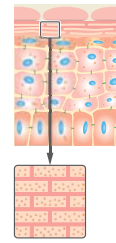


給水・保湿機能と、皮膚を穏やかにする作用があるオートミールとアロエベラをそれぞれ高濃度 (20.0g/L) 含有します。シャンプーを洗い流した後、原液を塗布し、その後のすすぎは不要\*なため、成分が皮膚上に留まり持続的な保湿作用が期待できます。べたつかず、原液を手に取り直接塗布できるため、毎日のスキンケアにも使いやすい製品です。被毛がからまなくなり、ツヤも良くなります。

- 塗布後に洗い流したり、希釈した液をかけ流す使い方もできます。
- 保管中はココナツの香りが感じられますが、塗布して乾燥した後はあまり気にならないようです。

成分：オートミール抽出物、アロエベラ、シリコーン

## 保湿シャンプー (乾燥肌/敏感肌用)



### 皮脂の過剰な除去を防ぐ、肌にやさしい洗浄成分

皮膚への給水作用、水分蒸散を防ぐ保湿作用のある成分を含有するシャンプー剤です。これらの成分により、洗浄成分による皮脂の過剰な除去を防ぐ効果があるため、敏感肌やドライスキンに刺激を与えずやさしく洗浄したい場合や、角質の水和、クーリングによる痒み軽減や乾性鱗屑への効果を期待するときにご選択ください。十分な保湿効果のためには、保湿剤を併用してください。

### EFAスキンコントロール シャンプー

米国製



皮膚からの水分蒸散を防ぐ必須脂肪酸、角質層の天然保湿因子 (NMF) を構成する必須アミノ酸、皮膚を活性化し被毛に栄養を与える成分各種、被毛コンディショニング成分を含みます。敏感肌、皮膚バリア機能障害が疑われる際のスキンケアに最適です<sup>7)</sup>。ほどよいフルーティーな香りが、飼い主様に好評です。

成分：アマニ油 (多価不飽和脂肪酸オメガ-3、オメガ-6)、ブドウ種子油 (オメガ-6)、オートムギタンパク質、小麦タンパク質、緑茶抽出物、ビタミンA、D<sub>3</sub>、トコフェロール酢酸エステル (ビタミンE誘導体)、プロビタミンB<sub>5</sub> (DL-パンテノール)

### アロビーンシャンプー

オーストラリア製



保湿成分のオートミールとアロエベラをそれぞれ高濃度 (20.0g/L) 含有します。洗浄しながら角質層への給水を促進しうるおいを与えるため、敏感肌、炎症性の皮膚にも安心してお使い頂けます。

成分：オートミール抽出物、アロエベラ、グリセリン

## 洗浄用シャンプー



### 洗浄機能に特化したベーシックなシャンプー

基本的な洗浄機能に絞ったシャンプー剤です。堆積したフケ、脱毛した古い毛、皮脂や汗を洗い流して、衛生状態を改善します。

### ナチュラルシャンプー

オーストラリア製



動物の皮膚pHにあわせた天然成分の低刺激性シャンプーで、ふんわりした被毛に仕上げます。子犬や子猫にも使えます。クセの無いニュートラルな製品ですので、まずきれいにしたい時の一本としてお使いください。

成分：ヤシの実油由来の洗浄成分、植物由来プロテイン、オリゴ糖

8) Panzuti, P., Vidémont, E., Fantini, O., Fardouet, L., Noël, G., Cappelle, J. and Pin, D. (2020), A moisturizer formulated with glycerol and propylene glycol accelerates the recovery of skin barrier function after experimental disruption in dogs. Vet Dermatol, 31: 344-e89. <https://doi.org/10.1111/vde.12859>

7) 上田一徳, 川合智行 (横浜山手犬猫医療センター), 皮膚バリア機能障害の犬・猫に対するEFAスキンコントロールシャンプー/コンディショナーの効果, Small Animal Dermatology Vol.10 No.6 2014 Nov.-Dec. pp.88-94 Case Report

# 耳洗浄剤



## 耳内の衛生維持と点耳薬の効果増強

耳洗浄剤は、異物となる耳垢、脂漏、角化物や、細菌やマラセチアの菌体を物理的に除去することで、耳鏡による検査を容易にし、**局所点耳薬をより効果的に利用できる環境を整えます。**  
使用する洗浄液の成分から、目的別に使い分けてください。

## トリスEDTAオチックPLUS

フランス製

アルカリ化剤(トリス)と、菌体の細胞の膜透過性を高めるキレート剤(EDTA)に洗浄成分を配合。抗菌点耳薬投与の10~15分前に使用することで、耳道内環境を抗菌薬投与に最適なpH(弱アルカリ性)にします。アルコールフリーの低刺激処方、他の製品ではシミで嫌がる敏感な動物にも受け入れられやすい耳洗浄剤です。弱アルカリ性(pH8)です。

成分: トリスEDTA(アルカリ化剤、キレート剤)、モノラウリン酸ポリオキシエチレンソルビタン(洗浄剤)

### [ 学術・エビデンス ]

トリスEDTAは、犬外耳道の病原菌の細胞壁やバイオフィルムの機能・構造維持に必須の二価金属イオンをキレート錯化により不活化し、既存の抗菌薬の有効性を高める有望なアジュバント(補助剤)として報告されています<sup>8)9)</sup>。



## ノルバサン® オチック

米国製

耳垢溶解剤(プロピレングリコール)と洗浄成分(ポリオキシエチレンオクチルフェニルエーテル)の相乗作用で耳垢や堆積物を軟化し効果的に洗浄するとともに、収斂剤/速乾剤(イソプロピルアルコール)が耳道内の湿度を減少させ、悪臭を軽減させます。耳介、外耳道の衛生管理に、さらっとした使用感が扱いやすい耳洗浄剤です。

成分: プロピレングリコール(耳垢溶解剤)、ポリオキシエチレンオクチルフェニルエーテル(洗浄剤)、イソプロピルアルコール(収斂剤)



8) Buckley, L.M., McEwan, N.A. and Nuttall, T. (2013). Tris-EDTA significantly enhances antibiotic efficacy against multidrug-resistant Pseudomonas aeruginosa in vitro. Vet Dermatol, 24: 519-e122. <https://doi.org/10.1111/vde.12071>

9) Chan, W.Y., Khazandi, M., Hickey, E.E., Page, S.W., Trott, D.J. and Hill, P.B. (2019). In vitro antimicrobial activity of seven adjuvants against common pathogens associated with canine otitis externa. Vet Dermatol, 30: 133-e38. <https://doi.org/10.1111/vde.12712>

## 飼い主様向けハンドアウト

※注文時にご請求ください。

家庭で飼い主様に正しく実施していただくことが、シャンプー療法、スキンケア成功のポイントです。洗い方、使い方のポイントに加えて、病気や、動物の皮膚や耳などの構造についての解説も加えた、飼い主様向けハンドアウトをご用意しています。



How to シャンプー療法  
(ノルバサンシャンプー0.5)  
HAND-001



マラセチア皮膚炎  
(マラセパ)  
HAND-002



涙やけと目の周りの洗浄  
(POクレンジングローション)  
HAND-003



皮膚バリア機能  
(EFAシャンプー&コンディショナー)  
HAND-004



外耳炎と耳洗浄  
(トリスEDTAオチックPLUS、  
ノルバサンオチック) HAND-005



最新のスキンケアテクノロジー  
(ペピペットフォームソリューション)  
HAND-006



新しいコンセプトの保湿剤  
(エルミドス スプレー)  
HAND-007

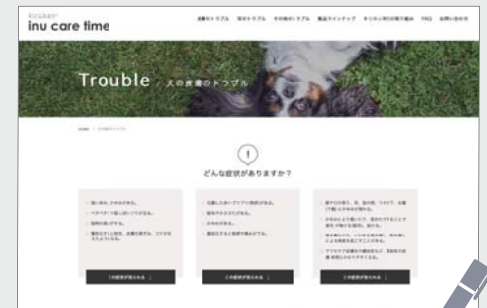


獣医用ウェットシート  
(スキングール)  
HAND-008

※ハンドアウトの内容は予告なく変更となる場合がございます。

## inu care time の紹介

飼い主さまに向けた、どうぶつのスキンケアをわかりやすく解説したサイトです。獣医皮膚科専門医のQ&Aコーナーもあります。



犬のスキンケア情報サイト  
**inu care time** の  
情報はここから



<https://www.kirikan.com/inucaretime>